

様式

《埼玉県立川越工業高校の活性化・特色化方針》

(平成29年度～)【平成30年度版】

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	デザイン, 化学, 建築, 機械, 電気				生徒数	(男) 642 (女) 190	計: 832		
ホームページ	http://www.kawagoe-th.spec.ed.jp/										
アクセス	○JR川越線・東武東上線川越駅東口下車徒歩10分 ○西武新宿線本川越駅下車徒歩7分										
教育課程等の特徴	○高い専門性: 充実した施設・設備で各専門分野の基礎から応用まで体系的に学び、次代を担うための高い専門性を育成します。(専門科目の合計単位数: 33~38) ○少人数制授業: 実習系科目は1班10人程度の安全に配慮した少人数制によるきめ細やかな指導を行います。数学(1年生)、英語(1・3年生)、国語(2・3年生)は20人程度の少人数制によるきめ細やかな指導で社会生活や大学生活を支える教養を身に付けます。										
活躍が顕著な部活動	○野球部: 甲子園出場(2回), H29 全国高等学校野球選手権埼玉大会 第5位 ○自転車競技部: H29 全国高等学校総合体育大会 女子ケイリン第3位 男子ケイリン第6位 2018年アジア自転車選手権大会日本代表, H29 全国選抜自転車競技大会 学校総合第6位 ○関東大会出場: 陸上競技部(H29 走高跳), 柔道部(H26 JOC 関東大会), ラグビー部(H25), 弓道部(H23), 庭球(ソフトテニス)部(H22) など										
特色ある学校行事	○工業祭(毎年10月最終土日に開催): 本格建築のウエルカムアーチ、電車・電気自動車の走行をはじめ、各学科や部活動で研究・製作した作品の展示や「ものづくり教室」を開講するなど、工業高校ならではの学習成果の発表の場としての特色ある文化祭です。										
家庭・地域との連携	○企業、大学、研究機関、自治体、商工会議所、青年会議所、観光協会、NPO など、地域社会と連携し、以下のような他に類を見ない充実した「社会に開かれた教育課程」を実践しています。 (理化学研究所との共同研究, 高校生による「ものづくり教室」, 工業祭ウエルカムアーチ製作, 電車製作, 電気自動車製作, ミニ電車製作, ポスター等制作, 川越きもの日「機織体験」など)										
進路	分類	四大	44人	短大	2人	専門	44人	就職	175人	進学準備等	7人
	実績	○主な進学先: 東京電機大学, 東洋大学, 城西大学, 日本工業大学, 千葉工業大学, ものづくり大学, 産業能率大学, 東京国際大学, 日本体育大学 など(主に指定校推薦を活用) ○主な就職先: IHI 横浜事業所, 本田技研工業, ボッシュ, トヨタ自動車, SUBARU, 武州製薬, 住友林業ホームエンジニアリング, パナソニック, 積和建設東東京, 関東電気保安協会, ロッテ, 東武鉄道グループ, 西武鉄道グループ など(求人票受付件数 約2,000社)									

(※生徒数: H30.5.1現在、進路はH30.3卒業生の実績)

本校の魅力!

明治40年の設置認可から111年、埼玉県で最も伝統と歴史のある工業高校です。多くの卒業生が産業界で活躍しており、そのDNAは今もなお本校に宿っています。

工業教育の王道を歩みながらも、常に進化し続ける本校には、厳しくとも充実した高校生活が待っています。

地域や産業を支え 新しい時代を切り拓く
創造性豊かな実践的技術者としての歩みを始めましょう!



H29 課題研究: 電気自動車(機械科) 工業祭ウエルカムアーチ(建築科)



QRコード(学校HPへ)

在校生からのメッセージ

5つの学科が互いの活動を見て刺激し合えるところが、川越工業高校でしか感じられない魅力です。

各学科の専門的な授業や行事、そして地域との交流活動をとおして、「ものづくり」が学習できる温かみのある高校です。(霞ヶ関中学校卒 K.H)

2 入学者選抜情報

《本校が求める生徒》ものづくりに対する興味・関心が高く工業高校で学ぶ覚悟のある生徒

《入学者選抜のポイント》(平成31年度入学者選抜基準より)

○第1次選抜(80%を入学許可候補者とします): 学力検査と調査書の記録をほぼ同等に評価します。

○第2次選抜(20%を入学許可候補者とします): 調査書の記録を重視します。

○その他: 調査書の「特別活動等の記録」では、特に部活動で優れた成績を収めた者、生徒会活動等に積極的に取り組んだ者を評価します。受検生の関心・意欲・態度をみるために、面接を実施します。

